

## 知床五湖地区における取組の進捗状況

## トピック

1. ヒグマ活動期（5月10日から7月31日）において、本格的な2ルート併用が開始された（運用期間の拡大、時間設定の変更）。
2. 知床五湖におけるヒグマ活動期中のヒグマ遭遇回数は例年に比べて多く、遭遇回数は 44 回（うちツアー中止判断 13 回）（前年 15 回（うちツアー中止判断 3 回）、平成 24 年 59 回（うちツアー中止判断 39 回））であり、ヒグマ活動期中の地上遊歩道の立入者数は 12,048 名（前年比 3% 増、前々年比 17% 増）であった。
3. 植生保護期（開園から 5 月 9 日）は、開園した 4 月 20 日から小ルート（一・二湖周回ルート）のみの運用を開始し、5 月 8 日から大ルートも運用を開始した。期間中の地上遊歩道の利用者は計 4,211 名（前年比 124% 増）であった。
4. 平成 26 年より実施した駐車場拡張整備が完了し、駐車台数が 31 台増加した。

## 1. 知床五湖利用調整地区制度の運用

- ・平成 27 年 4 月 15 日から知床五湖利用調整地区制度が運用中である。

地上遊歩道の利用者は、5 月 10 日から 7 月 31 日までのヒグマ活動期に 12,048 名（前年比 3% 増、前々年比 17% 増）、開園の 4 月 20 日から 5 月 9 日の植生保護期に 4,211 名（前年比 124% 増）、両期間を合わせて計 16,259 名（前年比 19% 増）であった。

- ・ 7 月末までのヒグマ遭遇による地上遊歩道閉鎖は、植生保護期に 3 回（前年度 0 回）、ヒグマ活動期に 13 回（前年度 3 回）あり、ヒグマ起因による地上遊歩道の終日閉鎖日は 0 日間（前年度 0 日間）であった。
- ・ 7 月末までの知床五湖駐車場の利用車両台数は、乗用車 25,634 台（前年同期比 14% 増）、バイク 1,457 台（前年同期比 7% 増）、マイクロバス 123 台（前年同期比 8% 増）、大型バス 2,064 台（前年同期比 5% 減）であった。

※上記の値は、現時点での速報値であり、今後の精査の結果修正される可能性があり得る。

## 2. 知床五湖の利用のあり方協議会、登録引率者審査部会の開催状況

▽第 22 回審査部会：平成 27 年 1 月 30 日

以下の議題について、情報共有・検討を行った。

- ・平成 27 年度ヒグマ活動期の運用について
- ・平成 27 年度登録引率者研修について
- ・平成 27 年度登録引率者新規養成について



●第33回協議会：平成27年3月12日

- ・第2期知床五湖利用適正化計画に基づく平成27年度ヒグマ活動期の運用についての説明を行った。

＜平成27年度のヒグマ活動期の運用について＞

- ・大ルート（五湖周回ルート）：概ね10分間隔の出発（10:00～13:20は20分間隔）
- ・小ルート（一・二湖周回ルート）：9:00、11:00、13:30、16:00の1日4本の出発
- ・指定認定機関の平成26年度収支報告・審査部会の会計報告を行った。
- ・平成27年度の知床五湖の利用に係る全体スケジュールの説明を行った。
  - ・前年10月より実施していた駐車場の拡張整備は、平成27年度GW後に舗装処理を行い完了する予定。乗用車の駐車台数は105台から136台に拡大。

### 3. 知床五湖登録引率者に係る事項

- ・平成27年3月20日～4月27日まで平成27年度の登録引率者新規募集を行い、6名が応募。養成研修を実施中。
- ・平成27年4月23・24日に登録引率者シーズン前研修を実施し、利用適正化計画、既存登録引率者向け研修カリキュラム等についての説明・確認を行った。

### 4. その他の事項

- ・平成27年8月1日～10月27日において、植生保護期の地上遊歩道利用者を対象に、協賛店舗で立入認定証を提示すると特典サービスを受けられる「くまレク見てトクキャンペーン」を実施中（3年目）。